東京サイコドラマ協会（以下TPAと省略）の8月度オープングループに参加申し込みの皆様へおわびの声明です。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TPA　理事長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　磯田雄二郎

TPA2022年度8月13日開催予定であったオープングループへの参加を申し込まれた皆様に、心からのお詫びを申し上げます。TPAでは今年度4月からは、ワクチン接種の国民への浸透の結果として、新型コロナの流行の抑制が図られてきたことを受けて、サイコドラマオープングループを開催してまいりました。この背景にはワクチンの3回目接種が進行してきていることに加えて、私たちの信奉するサイコドラマという技法が、対面で行うことを必要とするという、この2年にわたる痛切な体験がありました。このため、TPAでは感染予防のために、会合の人数を制限し、事前登録をいただく形での開催に踏み切りました。これによって、4月から7月までは無事に開催をすることができましたことは各回のスタッフの感染予防への努力と、参加者の皆様方のご協力の賜物と感謝しています。しかしながら、今回の第7波が到来しますと、あっという間に第6派までの感染者数を超えて、さらに死者数も増え、一層の危険を感じさせる事態となっております。さらに医療ひっ迫も著しく、医療現場からはすでに悲鳴があげられている状況にあります。しかしながらこれに対して政府の態度は、残念ではありますが、経済の回復を優先して、感染予防には重点を置くことがないように見受けられます。このような状況下でオープングループを開催することはクラスター発生の危険が生じることを意味するとの認識で、理事会と8月担当の中込さんとの間で意見が一致しました。このような経緯で、8月のオープングループは急きょ取りやめとすることといたします。せっかくご期待を持たれた方々には申し訳ない次第なのですが、以上のような状況をご理解いただき会の開催中止という決断へのご理解を賜りたいと存じます。